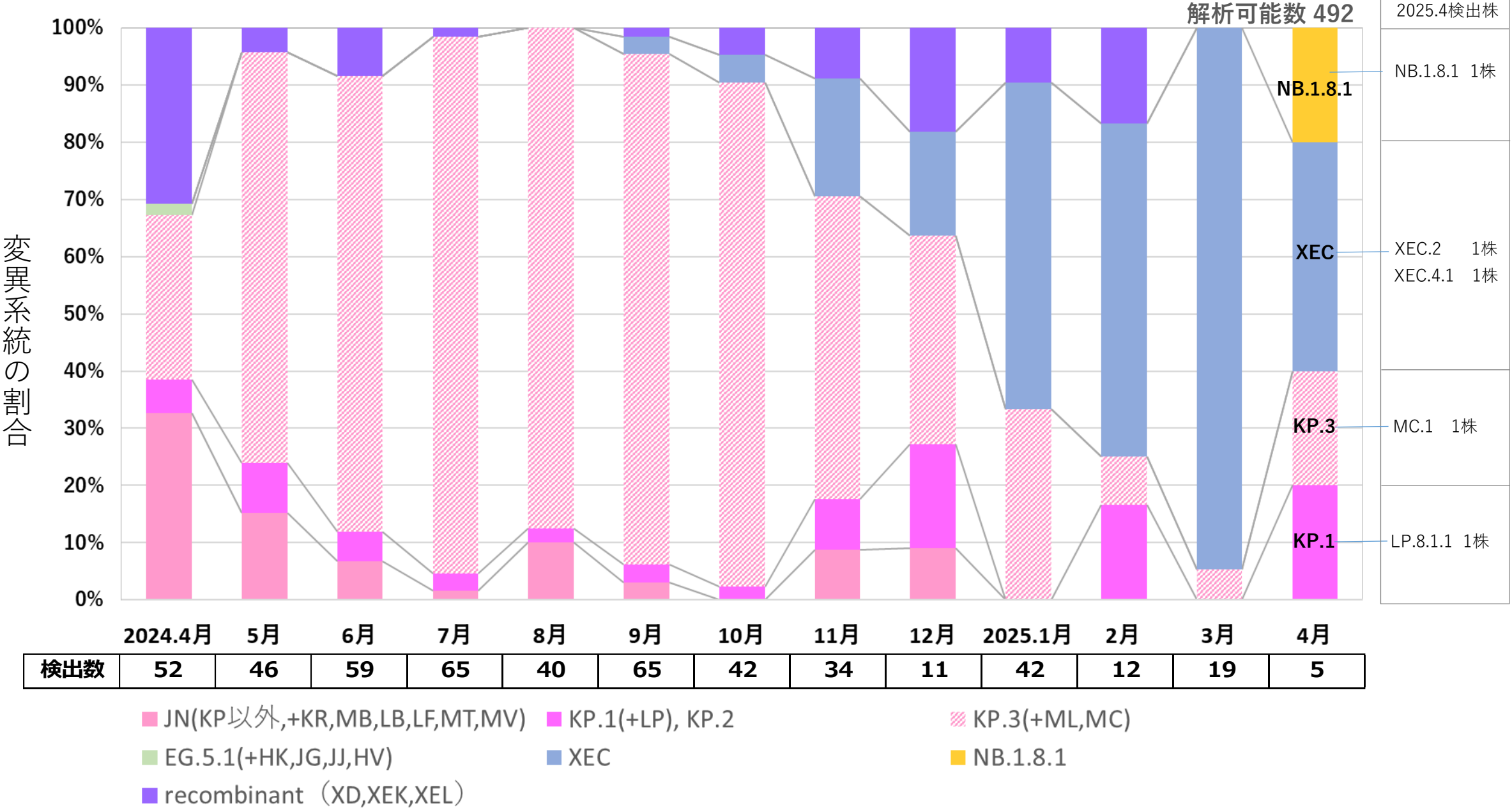


神奈川県衛生研究所
SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果
(2024年4月～2025年4月まで)

神奈川県衛生研究所SARS-CoV-2ゲノム解析モニタリングの結果(2024.4~2025.4)



神奈川県域で検出された変異系統(2023.4~2025.4：199種)

Clade	Lineage	Clade	Lineage	Clade	Lineage	Clade	Lineage	Clade	Lineage										
21L	CM.5 CM.8.1	22F	XBB.1 XBB.2 XBB.1.11.1 XBB.1.15 XBB.1.22 XBB.1.22.1 XBB.1.24.3 XBB.1.42.2	23D	XBB.1.9 XBB.1.9.1 FL.1.5.2 FL.2 FL.3.1 FL.4 FL.5 FL.10 FL.10.1 FL.14 FL.15 FL.20.1 FL.24 XBB.1.9.2 EG.1 EG.1.6 EG.2 EG.2.2 EG.5 EG.5.2 EG.10.1	24A	JN.1 JN.1.1 JN.1.1.1 JN.1.1.5 KR.1 JN.1.2 JN.1.4 JN.1.4.5 JN.1.7 JN.1.8.1 JN.1.11 KS.1 JN.1.16 JN.1.16.1 JN.1.16.3 JN.1.18 JN.1.18.3 JN.1.30.1 JN.1.32 JN.1.39 JN.1.42.1 JN.1.43.1 JN.1.48.1	24F	XEC XEC.2 XEC.2.1 XEC.4 XEC.4.1 XEC.5 XEC.8										
22D	BN.1.2 BN.1.3 BN.1.3.2 BN.1.3.13 CJ.1.3		FY.1 FY.1.1 FY.2 FY.1.2 FY.3 FY.5 FY.6 HU.1.1		EG.5.1 EG.5.1.1 HK.1.2 HK.13.1 HK.20.1 HK.22 HK.27.1.1 EG.5.1.2 EG.5.1.3 JG.3 JG.3.2 EG.5.1.4 JJ.1 EG.5.1.6 HV.1 HV.1.1 EG.5.1.8 EG.5.1.14 EG.5.1.17		LB.1 LB.1.3 LB.1.7 MB.1.1 MT.1												
	23C		CH.1.1 DV.6 FK.1.1 FK.1.2.1 FK.1.3.2		23F		23B		24B	24C									
			22B								BA.5.2.6 BA.5.2.35 BF.7.15	23H	24C						
											22E			BQ.1.1 BQ.1.1.45 BQ.1.25 BQ.1.28	23I	24E			
														23A			XBB.1.5 XBB.1.5.1 XBB.1.5.5 XBB.1.5.10 XBB.1.5.12 XBB.1.5.41 XBB.1.5.42 XBB.1.5.94 JD.1.1	24D(recombinant)	
23G																	GK.1.1 GK.1.1.1		24E
	23B																XBB.1.16 XBB.1.16.1 XBB.1.16.2 XBB.1.16.4 XBB.1.16.7 XBB.1.16.11 XBB.1.16.17 XBB.1.16.20 XBB.1.16.23 FU.1 FU.2 GY.5 GY.8 HF.1		
			23E														XBB.2.3 XBB.2.3.2 XBB.2.3.3 XBB.2.3.6 XBB.2.3.8 XBB.2.3.11 GJ.1.1		
											23I						JN.2 JN.3 JN.6 JN.10 JN.14		
		24E		MC.1 MC.8.1 MC.10 MC.10.1 MC.10.2 MC.17 MC.19															

赤字は最近出現した新

※米国CDCの変異株5枚目に掲載してあげてご参照ください。

神奈川県衛生研究

赤字は最近1か月で
出現した新規系統

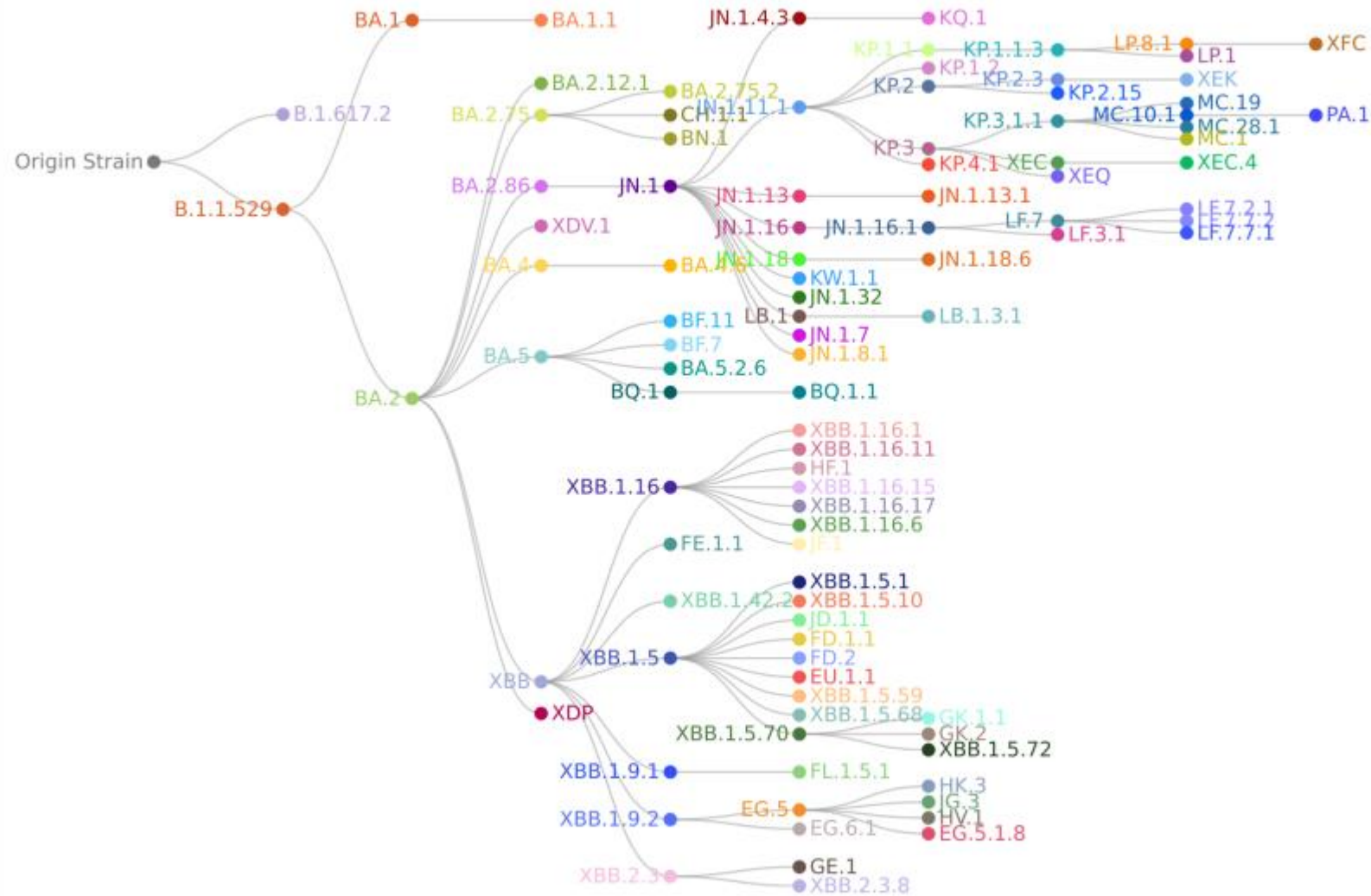
※米国CDCの変異株系統図をスライド
5枚目に掲載しておりますので
ご参照ください。

- 2023年4月～2025年4月に県域で199種（2022年7月からの累計272種）のオミクロン変異系統が検出された。
- 2023年12月にBA.2.86.1系統の亜系統であるJN系統が初めて検出され、2024年3月にはJN.1.11.1系統の亜系統であるKP系統が検出された。その中でもKP.3系統が主流となり、10月には検出数の88%を占めていたが、2025年3月には5%にまで減少した。世界で増加しているKP.1系統の亜系統であるLP.8.1系統は、県域では2024年11月から検出されているが、今のところ増加傾向は見られていない。
- 2024年9月にKS.1.1系統とKP.3.3系統の組換え系統であるXECが初めて検出された。2025年3月には95%を占めたが、4月は減少傾向となっている。
- 2025年4月にJN.1系統とXDEの組換え系統であるXDV.1から派生したNB.1.8.1が初めて検出された。現在、NB.1.8.1はアジア地域を中心に、世界に拡大していることから、今後の動向を注視する必要がある。

本解析は厚生労働省行政推進事業補助金（JPMH21HA2003, JPMH24HA2005）の助成を受け運用されているPathoGenSによって行われました。

- 注1. 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課長通知（感感発1017第1号、令和6年10月17日）により、新型コロナウイルスのゲノム解析実施件数の目安が「全県で140件/月」から「地方衛生研究所毎に5件/週（20件/月）程度」へ変更となりました。
- 注2. 2025年4月7日からは急性呼吸器感染症（Acute Respiratory Infection：ARI）が感染症法上の5類感染症（定点把握疾患）に位置付けられ、ARIサーベイランスが開始されたことから、2025年3月で定点モニタリング事業は終了しました。4月以降のSARS-CoV-2全ゲノム解析は、主にARIサーベイランスでSARS-CoV-2陽性となった症例について実施しています。
- 注3. データの累積度平準化を目的として、掲載範囲を約1年間とさせていただいております。過去データについては[旧資料](#)をご参照ください。

参考：変異株系統図



米国CDC：COVID Data Trackerより引用（2025/5/26アクセス）

<https://covid.cdc.gov/covid-data-tracker/#variant-proportions>